

BPCファクトリー ヒッチシリーズ

BP TAIL-CON

製品仕様 (AG11-5D)
 入力電圧 : 12V (MAX30A)
 入力信号 : 約0.0003W
 出力電圧 : 1.0A(1回路) 2.0A(5回路合計)
 ケース : プラスチック製

取扱説明書

この度は本製品をご購入頂き、ありがとうございます。
 本製品を正しくご使用されるにあたり本説明書をよくお読み下さい。本説明書に記載されていない取付、加工等を行った場合の不具合、事故につきましては、責任を負いかねますのでご了承下さい。
 なお、本製品の取付/取り扱いについて、不明な点がございましたら、弊社もしくはご購入先の販売店までお問い合わせ下さい。

< 配線作業の注意点 >

配線取付は、お客様等には絶対にお手伝いさせないようにしてください。
 電気配線は、車両のキーを抜き、ライトなどのスイッチが切れていることを確認して、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。(ショートには十分注意してください)
 配線が挟まれ(擦れ)たり、内装内の穴等鋭利な部分には配線しないでください。やむを得ない場合は、ゲルコートチューブ等の配線保護を行ってください。
 室外配線の祭、マフラー等は高温になっている場合があります。十分冷えた状態で作業してください。仰向けになっての作業が伴います。取付時には、車両下部からの砂、石等が落下した際、目に入り失明等の事故につながる場合もございますので、保護メガネを装着してください。
 作業時には、ケガ防止のため軍手、作業帽、作業着等を着用してください。
 導通テスター等の配線調査は、他の装備の誤動作となりますのでしないでください。メーカーの整備手順書(解説書)に従って分岐配線してください。

< 使用時の注意 >

24V車には使用しないでください。またトレーラー灯火配線以外の目的で使用しないでください。
 1回路辺りの出力が、1.0Aを超えないでください。また、使用する回路の総合計が2.0Aを超えないでください。
 指定されたヒューズ(3.0A)以外を使用しないでください。切れたヒューズの代用として、銀紙等を使用しないでください。火災の原因となります。
 本製品は、室内設置専用となっております。水のかかる場所等、室外への設置はしないでください。
 けん引前には、必ずトレーラーを接続し、作動確認をおこなってください。
 全ての車両(トレーラー)において作動確認を行っていませんので、正常に点灯しない場合はご利用を中止し、販売店/製造元へご連絡ください。

販売店様へ

本説明書は、必ずお客様にお渡し下さるようお願いいたします。

製造・発売元

ボートプラザコーポレーション

〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎 2-638-3

電話 048-948-0355 FAX 048-948-0356

URL : <http://www.boat-plaza-co.com/>**取付手順**

< 1 > 設置場所の確保

車両により異なりますが、以下に該当する場所を本体の設置場所としてください。
 ・水の混入がない室内(トランクルーム、室内のタイヤハウス、ラゲッジルーム左右)
 ・本体を両面テープで固定できる場所、車載工具等の接触がない場所。
 ・車内から車外への線を出す場所(トレーラーソケットへの室外配線)が近い所

< 2 > 動作電力、アースラインの接続

入力側 2.0SQ 動作電力ライン(赤)のヒューズソケットより、3.0A ヒューズを取り出します。
 車両側の-端子を外します。(注意: 車両毎の整備手順に従ってください)
 バッテリーラインより3.0Aを確保できるラインを探し接続します。バッテリーから直電源をお勧めします。入力側のアース(0.75SQ)は、ボディーに直接接続してください。
 バッテリーへのライン(2.0SQ)、結線パーツは別途ご用意ください。

< 3 > 車両側テールライトの分岐結線(入力線)

車両整備手順書に記載の灯火配線図より、分岐タップで本体入力信号線(0.2SQ x 5本)結線します。
 本体からの配線で足りない場合は、別途単線(0.2SQ)、ギボシ端子等をご用意ください。

< 4 > TAIL-CON 本体からトレーラーソケットへの配線

TAIL-CON 本体の出力線(0.75SQ)をトレーラー配線ソケットまでの7芯コードへ接続します。
 ギボシ端子、分岐結線等(別途ご用意)で確実に結線してください。

< 5 > トレーラーソケット配線

トレーラーソケットへの7芯コードを室外に配線し、トレーラー配線ソケットへ配線します。
 室外への配線では、マフラー等付近、線が干渉する場所へは配線しないでください。

< 6 > ヒューズ組み込み、動作確認

入力側動作電力ラインにて< 2 > で抜いたヒューズを入れます。また、外した車両のアースを接続します。
 この段階で、エンジンを始動(注1)し、車両側の灯火チェックを行ってください。問題が無ければ、エンジンを停止し、トレーラーを接続して、作動チェックを行います。
 最後に、TAIL-CON 本体を両面テープで固定してください。
 注1: バッテリー接続後、始動前は車両によって手順がありますのでご注意ください。

TAIL-CON 接続図

